

News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和8年2月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和8年2月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和8年2月28日
- (2) 調査対象 県下35商工会（うち35商工会より回答）【回収率100%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の10業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【コスト高と人手不足が続く中、製造業は悪化する一方、観光や季節要因で小売・サービス業は持ち直し、全体の業況は横ばいとなった】

産業全体の業況DI（景気動向指数・前年同月比）は-20.0（前月-20.0、前年同月-15.2）で、前月比変動なしであった。製造業で悪化が見られた一方、小売業やサービス業では観光需要や季節要因により持ち直しの動きがみられ、業種間で明暗が分かれた。原材料費や人件費の上昇は引き続き全業種に影響しており、価格転嫁の進捗が業況を左右する状況が続いている。

【製造業】

業況は-21.0（前月-17.1、前年同月-12.7）と前月に比べ3.9pt悪化した。自動車関連の受注不透明感に加え、原材料やエネルギー価格の高止まりが収益を圧迫している。分野転換や高付加価値製品へのシフト、繁忙期需要への対応により、採算改善を図る動きも一部で見られた。

【建設業】

業況は-14.3（前月-14.3、前年同月-17.7）と前月比変動なしであった。改修・修繕工事を中心に受注回復の動きが続く一方、建築単価の上昇を背景に新築住宅需要は低調との声がある。

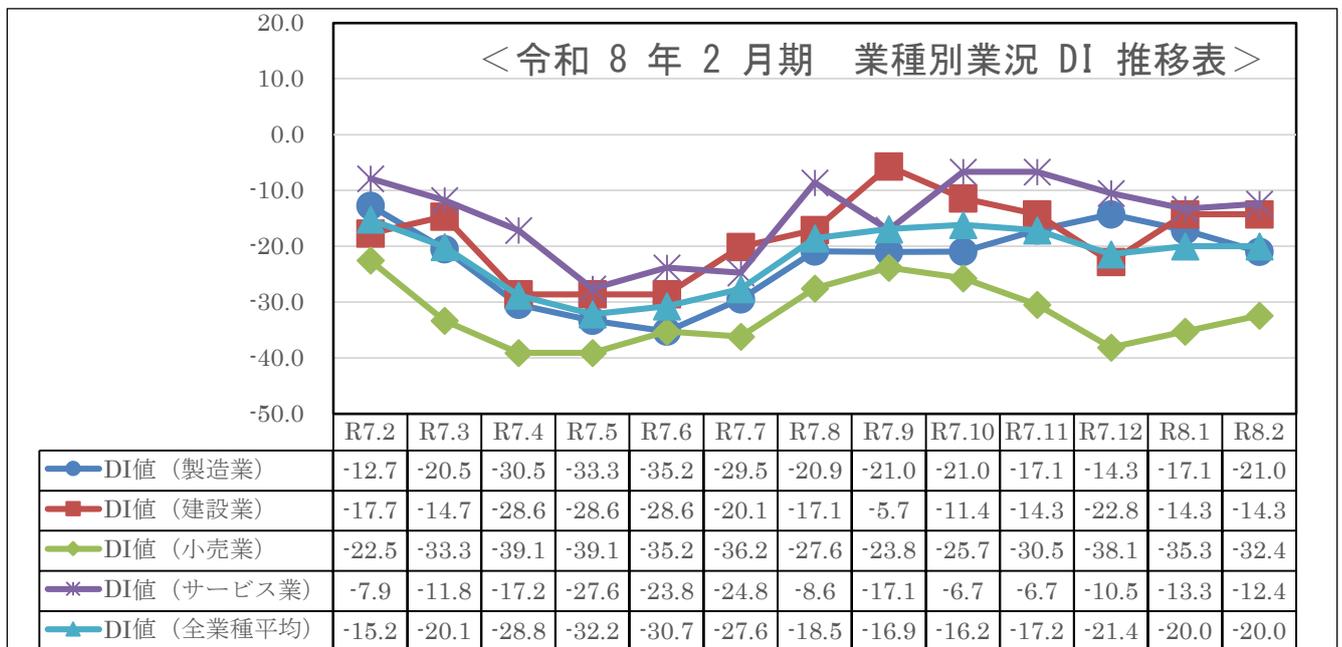
【小売業】

業況は-32.4（前月-35.3、前年同月-22.5）と前月に比べ2.9pt好転した。観光客の増加や耐久消費財の買い替え需要により、売上が持ち直した事業者が見られた。コスト増に対して価格転嫁が難しく、粗利確保に苦慮する状況は変わらず、消費者の節約志向も引き続き強い。

【サービス業】

業況は-12.4（前月-13.3、前年同月-7.9）と前月に比べ0.9pt好転した。旅館業では観光需要により採算改善の動きが見られた。洗濯業では燃料費再上昇への不安が残る。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 Tel.054-255-9811〔担当：増田・片平〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・機械金属業では自動車部品関連の受注が不透明で薄利の状況が続いたため、住宅や農業分野の営業を強化し、利益率の高い部品製造へシフトした結果、収益性が改善した。（伊豆）
- ・機械金属業では高い技術力の企業を除き、価格転嫁が進まない様子が見られる。（富士駿東）
- ・食料品製造業では原材料価格や包装資材、原油等のエネルギーコスト上昇が続く、収益性が厳しい状況にあるが、事業者ごとに価格改定や生産効率に取り組む動きが見られる。（中部）
- ・仕入価格の高騰が経営に大きな影響を及ぼしており、さらに繊維関連業者の高齢化に伴う廃業が進むことで、サプライチェーンの維持に不安が生じている。（中東遠）
- ・食料品製造業ではバレンタインやホワイトデー等の繁忙期に加え、雛祭りに向けた商品展開を行ったことで売上は増加したものの、材料費の高騰が継続している。（西遠）

【建設業】

- ・改修や修繕需要の増加により、前年と比べて好調である。（伊豆）
- ・市外や県外の現場まで向かう事業者も多く、受注条件が良くなったとの声が聞かれ、職人を囲い込む動きも見られる。（富士駿東）
- ・技術者不足や若手育成が最大の課題となっており、生産性向上や労働環境の改善、工期調整への対応が求められている。（中部）
- ・減少していたとみられる受注が戻りつつある。（中東遠）
- ・建築単価の高騰を背景に、新設住宅の需要が半減しているとの声が聞かれた。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

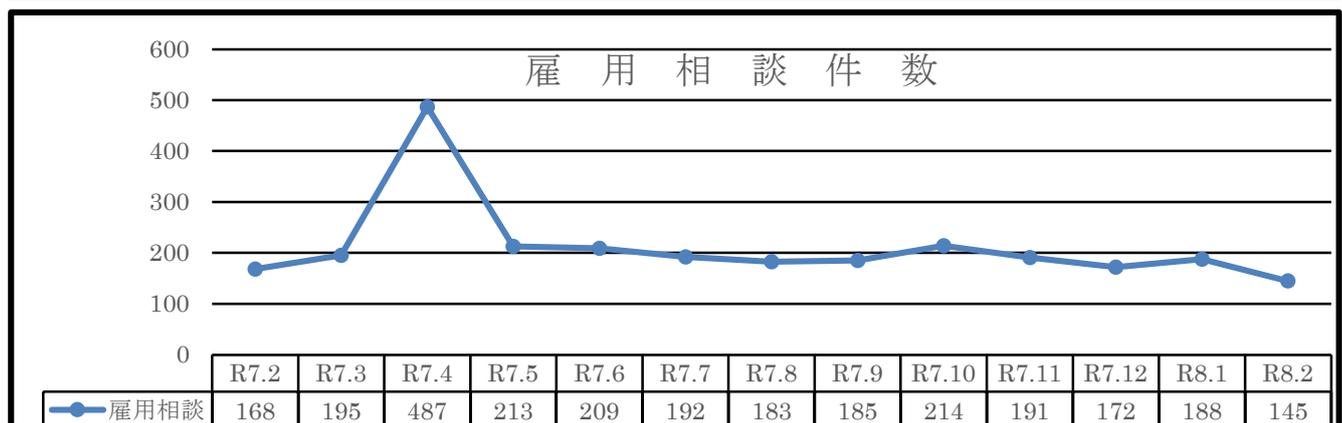
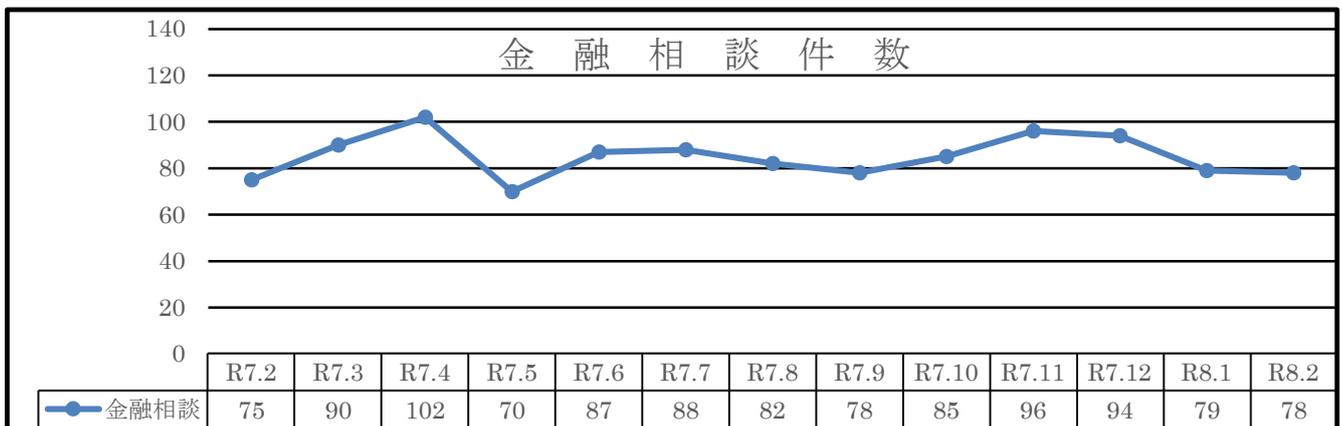
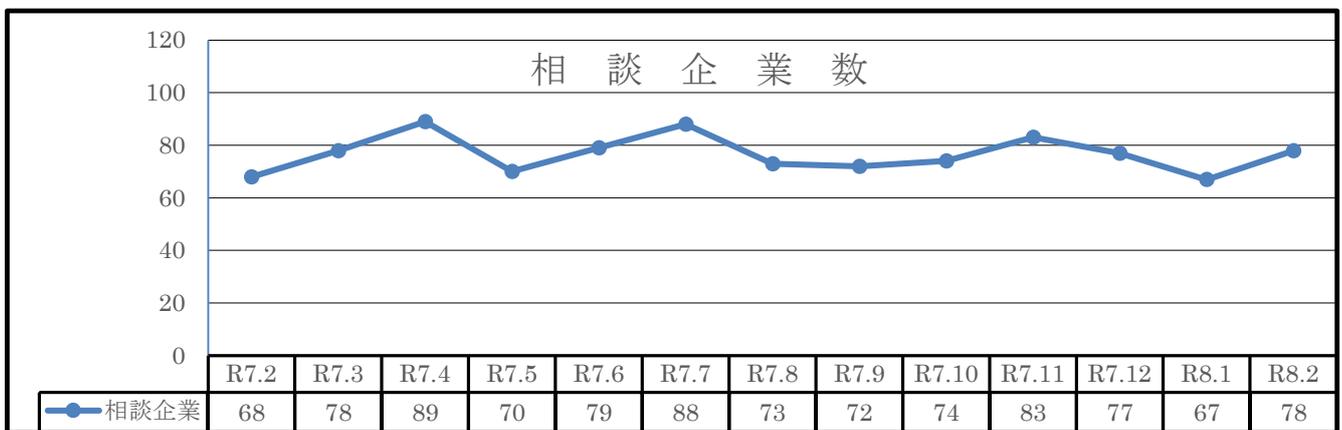
- ・食料品では河津桜の開花に伴い、伊豆を周遊する日帰り観光客が増え、土産物等の売上がわずかに伸びた事業者が見られた。（伊豆）
- ・物価高騰や最低賃金引き上げによる資金確保が課題で、価格転嫁が困難である。（富士駿東）
- ・衣料品では物価高騰の影響等により、消費者の節約志向が見られる。（中部）
- ・仕入価格の高騰により、粗利が減少した事業者が多く見られた。（中東遠）
- ・耐久消費財では家電小売において、2027年度から家庭用エアコンの省エネ基準が大きく引き上げられる影響により、消費者の買い替えが進んでいる。一方で資金力が乏しく在庫の確保が難しい事業者も見られる（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・旅館業では河津桜の開花が昨年より早く、例年並みとなったことで、採算は改善傾向となった。（伊豆）
- ・旅館業ではインバウンド需要が見られる。（富士駿東）
- ・理美容業では常連客の利用減少により売上が微減している。（中部）
- ・洗濯業では燃料費が一時的に下落したものの、再度の値上がり懸念されている。（中東遠）
- ・理美容業では値上げによる失客の懸念がある一方で、賃上げ対応も求められ価格改定を実施した。また付加価値や技術の向上が価格に追いつくか不安を抱える事業者もある。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和8年2月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	78	67	11
【金融相談件数】	78	79	-1
新規融資(借換えを除く)	60	59	1
既存債務の借換え	10	11	-1
借入れ条件変更	3	2	1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	5	7	-2
【雇用相談件数】	145	188	-43



【金融相談】

金融相談件数は 78 件と前月(79 件)に比べ 1 件減少した。売上減少や物価高を背景に資金繰り相談が続く一方、新規融資の相談が寄せられ、マル経融資では営業所開設や新分野進出等の前向きな投資相談も見られた。

<経営指導員コメント>

- ・創業融資や補助金に関する問い合わせは引き続き一定数寄せられている。(伊豆)
- ・資金繰りが厳しい中で新規の融資相談があり実行が決定された。一方で、借入限度額を超えていたため、金融機関から融資が難しいと判断された事業者もあった。(富士駿東)
- ・売上減少に伴う借入条件の変更や、物価高による資金不足等の融資相談があった。(中部)
- ・建設業の事業所から、新年度に向けた運転資金の確保について相談があり、マル経融資により同月中に融資が実行された。(中東遠)
- ・マル経融資の申込みが 4 件あり、新規 2 件については営業所の開設や新分野への進出等、前向きな投資を目的とした相談があった。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、145 件と前月(188 件)に比べ 43 件減少した。件数は減少したものの、最低賃金の上昇により雇用維持が難しいとの声が多い。事業縮小に伴う離職対応や人手不足に関する相談が継続しており、良い人材を確保できない状況や賃上げ対応への負担感が業種を問わず共通課題となっている。

<経営指導員コメント>

- ・最低賃金の上昇により厳しい状況との声が多くの小規模事業者から聞かれる。(伊豆)
- ・事業縮小に伴い「事業主都合の離職」が発生しており、業種を問わず従業員の雇用維持が困難となっている事業者が増加している。(富士駿東)
- ・業務改善助成金、製造業事業者の求人募集、税務、雇用保険に関する相談があった。(中部)
- ・現場の人員が不足しているものの、良い人材の確保が困難な状況である。(中東遠)
- ・介護休暇や新規従業員の採用に関する相談があった。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・2/7(土)～3/8(日)に「河津桜まつり」が開催され、今年は昨年より開花が早かったことから、初日から一定の開花が進んでおり、多くの来訪者で賑わいを見せた。また開催に合わせて駐車場の混雑状況をWEBで確認できるサービスの導入や、共助版ライドシェアの実証実験が行われる等、観光客へのサービス向上を図る取り組みが実施された。(河津町)
- ・2/27(金)～3/1(日)に町政施行 70 周年記念として、夜桜と水面の光が織りなす幻想的なイベント「夜桜☆流れ星」が開催された。10 年ぶりに水面を流れた無数の青い光が、ライトアップされた河津桜と共に多くの来場者を魅了した。(南伊豆町)
- ・2/11(水・祝)まで観光協会土肥支部主催の「土肥桜まつり」が開催された。(伊豆市)
- ・2/2(月)～2/28(土)に「おやまっちデジタルスタンプまつり」が開催された。(小山町)
- ・2/8(日)に「第 29 回興津宿寒ざくらまつり」が開催され、地場産品等の販売ブースを中心に、多くの来場者で賑わった。(静岡市清水)
- ・2/28(土)まで観光協会主催の「湖西いちごポイントラリー」が開催された。こさいいちごMAPを基にスマホから参加できるデジタルポイントラリーで、対象店舗で飲食や買い物を行い、店内に設置されたQRコードを読み取り、3 店舗を回るとデジタルガチャに挑戦でき景品が当たる企画であり、市内 25 店舗が参加した。(新居町)